

News Release



産学連携のSDGs共創プロジェクトで
子どもたちの社会への興味や将来への夢づくりを応援！

『 te to te で体験授業 』

取材のご案内

株式会社山陰放送(鳥取県米子市、代表取締役社長:坂口吉平)は、当社が主催する産学連携のSDGsプロジェクト【BSS×SDGs共創プロジェクト】の取り組みとして、3月30日(木)、鳥取県米子市にある子どもの第三の居場所「te to te ~つなぐん家~」で、子どもたちを対象とした社会体験授業『BSS×SDGs te to te で体験授業』を実施いたします。

この取り組みは、「te to te ~つなぐん家~」に通う、様々な理由や事情で学校に通いづらくなっている子どもたちを対象に、様々な体験と学習の場を作り、社会への興味や将来への夢づくりを目的として、当社と当社のSDGsパートナー企業5社、鳥取大学、島根大学が共同で実施するものです。つきましては、以下の開催概要をご確認いただき、是非取材いただきますようご案内申し上げます。

【開催概要】

開催日 2023年3月30日(木)

開催場所 te to te ~つなぐん家~ (米子市角盤町1-60-7)

参加企業 ・BSS×SDGsパートナー企業
山陰合同銀行、鳥取銀行、さんびる、出雲村田製作所、積水ハウス山陰支店
・鳥取大学
・島根大学
・BSS山陰放送

実施内容・スケジュール

時間	企業名	実施内容
9:50~9:55		朝の会
9:55~10:10	鳥取大学	なんてよんだらいい？
10:20~10:40	鳥取銀行	金銭教育
10:50~11:20	さんびる	身近にあるものを使って掃除をしてみよう！
11:30~12:00	山陰放送	ラジオ番組「tetoteラジオ」を作ってみよう
12:00~13:00		昼休憩
13:00~13:30	島根大学	砂浜の秘密から地球の持続可能性を考える。
13:40~14:20	山陰合同銀行	「まなぼう教室」【為替編】
14:30~15:10	出雲村田製作所	ものづくり教室
15:20~15:50	積水ハウス山陰支店	仮想現実(VR)空間体験→住まいづくりの仕事を学ぶ
15:50~15:55		終わりの会

【BSS×SDGs 共創プロジェクトとは】

2020年11月に「SDGs宣言」を行い、持続可能な地球・地域・社会づくりに向けて、情報発信やプロジェクトをスタートさせたBSS山陰放送が、2022年度から始めた取り組み。持続可能な山陰づくりに向けて思いを同じくする法人・大学が集まり、参加各社の知見や情報、課題意識を持ち寄って、共創でSDGsにつながる取り組みを実施する、産学連携プロジェクト。

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社山陰放送 メディア戦略室 担当:岡(おか)

電話:0859-33-2111(代) メールアドレス:oka@bss.jp

te to te で体験授業

2023.03.30

BSS×SDGsパートナー企業との共創プロジェクト第2弾として、2023年3月、米子市にある子どもの第三の居場所「te to te ～つなぐん家～」で、学校に通いづらくなった子どもたちへの体験授業「BSS×SDGs tetoteで体験授業」を行いました。

BSS山陰放送とSDGsパートナー企業のうち5社、そして鳥取大学、島根大学が参加し、各社の仕事内容をもとにした体験授業を実施。そのうちBSS山陰放送は、tetoteを会場に子どもたちと一緒に作るラジオ番組『tetoteラジオ』の収録体験をしました。

参加した子どもたちは「習った掃除を家でやりたい」「為替に興味を持った」「オルゴールづくりが楽しかった」など、今回の体験が世の中を知るきっかけになった子もいました。今回の体験が、子どもたちの将来の夢づくりのきっかけになっていたら嬉しいです。

















